

私が思うくらしと市政

アンケート調査から—その1

イ. 忙しいから……14.6%
ウ. そのうちにやってくれるだろうから……18.7%
エ. どうせやってくれないだろうから……44.3%
オ. その他……8.2%

「どうせやってくれないだろうから」は74人おりましたが、40代までの人に、また「そのうちに…」は、60代以上の人に多くありました。

「めんどうだから」「忙しいから」は54人いて約30%。市街地、小合地区に特徴がみられます。

なお「その他」の欄の主なもの…
▷市政にナマの声が通じていないから
▷投書しても無記名では扱ってくれないから
▷市長との懇談の機会があまりないから…などがありました。

(次号へ続く)

「グループで行動」は、市街地区、20代が少なく、60歳以上で家族が多くいる人たちに多く見られました。

「一人で行動するほう」は、30代で住居年数が2～5年の人たちに目立ちました。

●問5で「何もしない・そのままにしておく」と答えた人たちは、631人のうち171人おりました。そのかたたちにうかがいました。

S・Q それはどうしてですか。

ア. めんどうだから……15.2%

を通して区長へ▷機会があれば話す
▷仲間と相談してから▷部落の担当委員に申出る—などです。

●ア～カのいずれかに答えた人に伺いました。

S・Q 不満や要望を伝えるためには、あなたは一人で行動するほうですか。それともグループで……。

ア. 一人で行動するほう……21.8%
イ. グループで行動するほう28.8%
ウ. 別に決まっていな……43.2%
不明……6.2%

「別に決まっていな」が高い率ですが、地区別では小合地区、年代別では20代、そして新津市民となってまだ新しい人たちに多く見られます。反面、阿賀満地区あるいは60歳以上の人たちの少ないのが目立ちます。

市長 雅感



「楽は苦の種、苦は楽の種」とかいうが、永い人生の中で、喜びと悲しみ、楽しみと苦しみのためにいろいろのドラマと闘いを繰返している。ちやうど可憐な草花が、吹き荒れる嵐に向って、じつと絶え忍び、すがすがしく静かな陽光を迎えて映えている姿によく似てはいないだろうか。

喜びや楽しみ、その中味もいろいろと思うが、たとえば健康であるがゆえの喜び、あるいは好きな手づくりの没頭している時のように、目に見えない楽しみななども容易に考えつく一つである。これらは、あまり感覚的にハネ返ってこないものだから、強いていえば心の喜び、楽しみとも眠にまかせて、つまらないことまで思いめぐらす毎日の病院生活なのである。暑さに向う折りの去る七月、

身近に“健康の喜び”を

尋ねた大病院で、予期しなかった急性肝炎との診断を受け、意を決して入院し、私の健康へのうめばれは、みごとに打ち砕かれてしまった。留守にする市政のこと、そして夏まつり協賛会長としての時期的な一大行事をひかえての入院だっただけに一層気にかかり、責任の重さを痛く感じる毎日だった。ただ療養に努めたらというものの、狭い病室の中は気温が上がりっぱなしで、からだもすぐれなかつたことから、健康の喜びについて考えざるを得ない。十分与えられたことだけは確かである。しかし、秋風を感じるこの頃では、健康の回復と共にこの生活のリズムにもハズミがついて、快食、快眠から催促を受けている原稿にもベンが走るようになった。

—お買物、ご用命は市内で—

遠くはなれた方にお花のプレゼント
当店は日本全国にお花をお届け致します。

(株)川名花店 ☎3-1187(代)

住まいづくりの
設計から施工まで
誠意と技術で奉仕する

(株)木下組 ☎2 4511
株式会社 一級建築士事務所
善道町1-3-14
一般住宅、店舗計画設計・土木・舗装

私が思うくらしと市政

アンケート調査から—その1

問5 日常生活のうえで不満や要望が起ったとき、あなたはどのようないますか。—次のうちから一つだけ選んでもらいました。

ア. 市長あてに手紙をかく…1.4%
イ. 市役所の職員や担当課へ直接申し入れる……13.3%
ウ. 市民相談の窓口へ行く…4.5%
エ. 市会議員や地元の有識者に頼む……13.5%
オ. 区長へ申し入れる……37.5%
カ. 「市長懇談」などのときという……1.8%
キ. その他……1.2%
ク. 何もしない(そのままにしておく)……22.2%
ケ. わからない……2.3%
不明……2.3%

「区長への申し入れ」が非常に高くなっています。地区別にみると、市街地区は市役所に近いせいか「職員・担当課へ…」が多く、その他の地区は平均して「区長へ…」が目立ちます。

また、年代が高くなるにしたがってエ・オの「頼む」申し入れる」の傾向がうかがえますが、30代、40代に限ってみると「職員や担当課へ…」が比較的高くなっています。

居住年別にみると、居住年数が少ないほど「市長あてに手紙」「職員や担当課へ」「市民相談の窓口」となっていて、居住年数が多いほど「議員や有力者」「区長」へ頼む・申し入れるの傾向がありました。

なお、「その他」の欄に記入された主なものでは、次のものがありました。
▷わかってもらうまで待つ▷組長

オ. 集会施設が不十分……3.2%
カ. 交通事故の危険が多い……17.4%
キ. 騒音・悪臭・ばい煙がひどい……6.1%
ク. その他……5.5%
不明……0.2%

道路整備、排水処理、交通事故の危険——に6割以上の人が問題意識を持っています。中でも、「道路整備」には、市街地、新関地区を除いて、いずれも高い要望がみられました。市街地は「公園広場」、荻川地区では「排水処理」が目立ったものです。

男女別にみた差はほとんどありませんが、それでも女性の「騒音・悪臭・ばい煙」が目立ちます。

年代別にみると、30代は「公園広場」、40代では「排水処理」が特徴で、そのほかはいずれも「道路整備」に集中しています。また「交通事故の危険」には、うんと低い40代を除いて各年代とも高い数字を示しました。40代では、「集会施設」への関心が他の年代に比べ若干高くなっています。

なお、「その他」の欄に記入された主なものでは、次のようなものがありました。

▷道路が広く整備されながら、木材などが放置され、通行に不便と危険を感じている▷もっと病院、駐車場がほしい▷水害の危険がある▷交通渋滞▷一日も早いバイパスの完成を望みたい。—などです。

問3 お宅の付近の生活環境は、4～5年前とくらべてどのようななつたと思いますか。

ア. 非常によく……6.2%
イ. よくなった……47.4%
ウ. 変わらない……27.7%
エ. 悪くなった……9.2%
オ. 非常に悪くなった……2.5%
カ. わからない……6.5%
不明……0.5%

半数以上の人が「非常によく」「よくなった」とみています。中でも新関地区、年代別では40代以上の人たちの高い評価が目立ちました。

「変わらない」は27.7%ありましたが、20代・30代に多い意識でした。

問4 日常生活のうえで、今後とも問題となりそうなこと、なんとかしてほしい—とと思っていることはありますか。

ア. ある……88.8%
イ. ない……7.8%
ウ. わからない……2.2%
不明……1.3%

「ある」と答えた人がほとんどで、何らかの問題意識をかかえているのがわかります。

S・Q それはどんな問題なのでしょう。—次のうちから一つだけ選んでもらいました。

ア. 公園や広場がない……15.5%
イ. 道路の整備が悪い……26.7%
ウ. 排水処理が悪い……20.1%
エ. ゴミやし尿収集が十分でない……5.2%

—お買物、ご用命は市内で—

カメラ8ミリ ☎3回・20回払い
気軽なカメラクレジットを
ご利用下さい

(株)コダカメラ店
新津市本町二丁目 ☎(2) 0583

いけばな材料
慶弔用・盛花・花束

小林生花店
新津市新町1丁目 TEL (2) 1080・5707